

2. 韓国の動向

韓国



面積	9 万 9,274km ²
人口	
首都	ソウル
人種	韓民族
言語	韓国語
通貨	ウォン
宗教	仏教徒 27%、キリスト教 24%、その他儒教徒、天道教
元首	

歴史（外務省ホームページより）

3 世紀終わりに氏族国家が成立。三国時代（A.D.4 世紀～668 年）、新羅（668～935）、高麗（918～1392）、朝鮮（1392～1910）を経て日本統治（1910～1945）となり、第 2 次大戦後北緯 38 度以南は米軍の軍政。1948 年大韓民国成立。

韓国の経済指標

- ・人口

Population, total (million people)

- ・一人当たりGDP (購買力平価換算)(豊かさを表す)

GDP per capita, PPP (constant 2000 international \$)

GDP per capita, PPP (Japan=100)

- ・GDP成長率(成長力を表す)

GDP (constant 2000 US\$)growth rate(2000-2005)

- ・GDP(規模を表す)

GDP (current US\$,Japan=100)

- ・貯蓄率(高いほどお金をためる率が高く、集めたお金を政府や企業が使うので、経済成長しやすい)

Gross domestic savings (% of GDP)

- ・財・サービス輸出のGDP比(高いほど、経済規模に比べた輸出の割合が高い。輸出をすると外国からお金が稼げるので成長率も高まる。)

Exports of goods and services (% of GDP)

- ・農業付加価値額(GDP比)農業生産額(付加価値額)のGDPに占める比率

Agriculture, value added (% of GDP)

- ・幼児死亡率低いほど、社会保障制度や衛生面の施設が整っている。

Mortality rate, infant (per 1,000 live births)

韓国の経済指標

2005	Population , total (million people)	GDP per capita, PPP (constant 2000 international \$)	GDP per capita, PPP (Japan=1 00)	GDP (constant 2000 US\$) growth rate(2000- 2005)	GDP (current US\$,Japa n=100)	Gross domestic savings (% of GDP)	Exports of goods and services (% of GDP)	Agriculture , value added (% of GDP)	Mortality rate, infant (per 1,000 live births)
Japan	127.8	27817	100.0	1.4	100.0	24.6	13.4	1.7	3.0
United States	296.4	37267	134.0	2.5	273.9	13.9	10.1	1.3	6.0
Korea, Rep.									
Taiwan	22.8	23227	83.5	3.1	7.6	23.0	62.8	1.8	5.0
Hong Kong, China	6.9	30989	111.4	4.3	3.9	33.0	197.9	0.1	2.4
Singapore	4.3	26390	94.9	3.9	2.6	48.6	243.0	0.1	3.0
Thailand	64.2	7720	27.8	5.0	3.9	30.1	73.6	9.9	18.0
Malaysia	25.3	9681	34.8	4.5	2.9	43.5	123.4	8.7	10.0
Philippines	83.1	4571	16.4	4.4	2.2	10.5	47.3	14.3	25.0
Indonesia	220.6	3419	12.3	4.7	6.3	26.6	33.5	13.4	28.0
Vietnam	83.1	2732	9.8	7.5	1.2	30.2	70.1	20.9	16.0
China	1304.5	6012	21.6	9.5	49.3	49.0	37.5	12.6	23.0

(出所) 台湾以外はWDI。台湾は、ADB、行政院主計處・社会指標・統計表・国民生活指標。

戦後韓国経済の歴史

1960 年代

1961 年 朴大統領

借款、外国技術の導入と輸出指向工業化

1970 年代

重化学工業化

1973 年 浦項（ポハン）製鉄所→現在の P O S C O（世界一の製鉄会社）

国営、2000 年に民営化。

1980 年代

朴大統領暗殺

全斗煥保安司令官がクーデター

民主化運動→1980 年 5 月（ ）事件 約 150 人が死亡。

1980 年 9 月（ ）大統領就任

開発から発展へ

1990 年代

先進国への仲間入り

1996 年（ ）へ加盟

通貨危機

1997 年通貨危機

- ・海外から借りているお金が払えなくなった（財閥の放漫経営）
- ・為替レートが暴落（対ドルレートは大きくなるほど安くなる）
- ・株価も暴落
- ・景気が急激に悪くなる
- ・96 年の指標と 98 年の指標を比べる。

	実質 GDP 成長率 (%)	対ドル ウォン レート (ウォン/ド ル)	失業率 (%)
1996			
1997			
1998			

財閥企業

- ・ 5 大財閥 現代、大宇、サムスン、L G、S K
- ・ 1960 年代から、政府主導で財閥による輸出振興
- ・ 非効率性が目立ってきた→通貨危機の一因
- ・ 財閥の改革→不採算部門の整理、統合

(1) 現代 (ヒュンダイ) 自動車、ハイニックス (旧現代電子産業)



(2) 三星 (サムスン) 半導体、電気製品



(3) L G (エルジー) 家電



(4) S K テレコム



新大統領に李明博氏、韓国、実利重視の政策へ——問われる経済再生。2007/12/20, 日本経済新聞 朝刊, 3 ページ, 有, 1421 文字

盧政権への批判票集める

韓国大統領選で李明博（イ・ミョンバク）候補の当選が確定し、十年ぶりに保守派政権が誕生することになった。貧しい家庭から大手建設会社の経営者、ソウル市長にのし上がった次期大統領の下で予想されるのは「理念」よりも「実利」を重視した政策運営。経済再生へ手腕を発揮することが期待されているほか、対日関係改善に動き出す可能性もある。（1面参照）

脱理念時代の「次善」の選択とでも言おうか。今回の韓国大統領選は「保守か進歩（革新）か」という理念的対立軸が薄れ、生活改善が国民共通の関心事となった。決して理想的な国家指導者にはみえないが、盧武鉉（ノ・ムヒョン）政権よりはましだ——。盧政権の政策運営に失望した有権者の多くが政権交代を求め、李氏の経済手腕に韓国の将来を託した。

「日本の歴代首相でいえば池田勇人や田中角栄タイプ」。ある知識人の李氏評だ。崇高な国家ビジョンよりも、実利優先で強引に物事を動かす行動力。現代建設を大企業に育て上げ、ソウル市長時代に高架道路の地下に埋もれていた清溪川（チョンゲチョン）を観光名所に復元した手腕はだれもが認める。

半面、選挙戦で最後まで他の候補が株価操作疑惑を追及したように、疑惑のうわさは絶えない。清廉潔白なイメージにはほど遠いが、直接選挙導入後最低の投票率のなかで得票率五〇％弱の高い支持を獲得。「全く盛り上がらない選挙」と多くの市民が振り返るような順当な勝利を収めた原動力は、“アンチ盧武鉉”の風潮だ。

アジア各国を巻き込んだ十年前の通貨危機を、国際通貨基金（IMF）支援下での急激な改革で克服した韓国。社会は生活や雇用不安に揺れ、人々は盧政権の革新改革に期待した。だが世界経済のグローバル化が進むなか、この五年間で韓国の社会格差はむしろ開く一方。投機対象となったソウル江南地区の不動産価格は約一・五倍に急騰し、富裕層と貧困層の所得格差は一段と広がった。

雇用問題もしかり。「盧政権の五年間でパートなど非正規職の比率は二〇％台から五〇％に膨らんだ」（民主党）。若者層の失業率は七％台に達する。盧政権への失望感もあって、保守はエリート、革新は庶民重視という従来型の認識が崩壊。今回は「生活改善」や「雇用」をキーワードに、理念や地域対立を超えた支持が李氏に集まったといえる。

経済再生を掲げた新大統領が肝心の経済政策で失敗すれば、国民の政権離れは一気に進む。年七％の経済成長、三百万人の雇用創出という公約実現は直ちには無理にしても、李氏が新政権で優先的に取り組むのはやはり経済対策だろう。時に減税や規制緩和など自由主義的な政策をとりつつ、必要に応じて大規模な公共事業を進めるといった融通無碍（む

げ) な対応が予想される。

外交面でも「経済的実利」が政策判断の重要な基準になるはずだ。現政権よりは対米、対日関係を重視するとみられる。長らく中断している日韓の自由貿易協定（ＦＴＡ）締結交渉も「実利」があると判断すれば早期に再開する可能性がある。

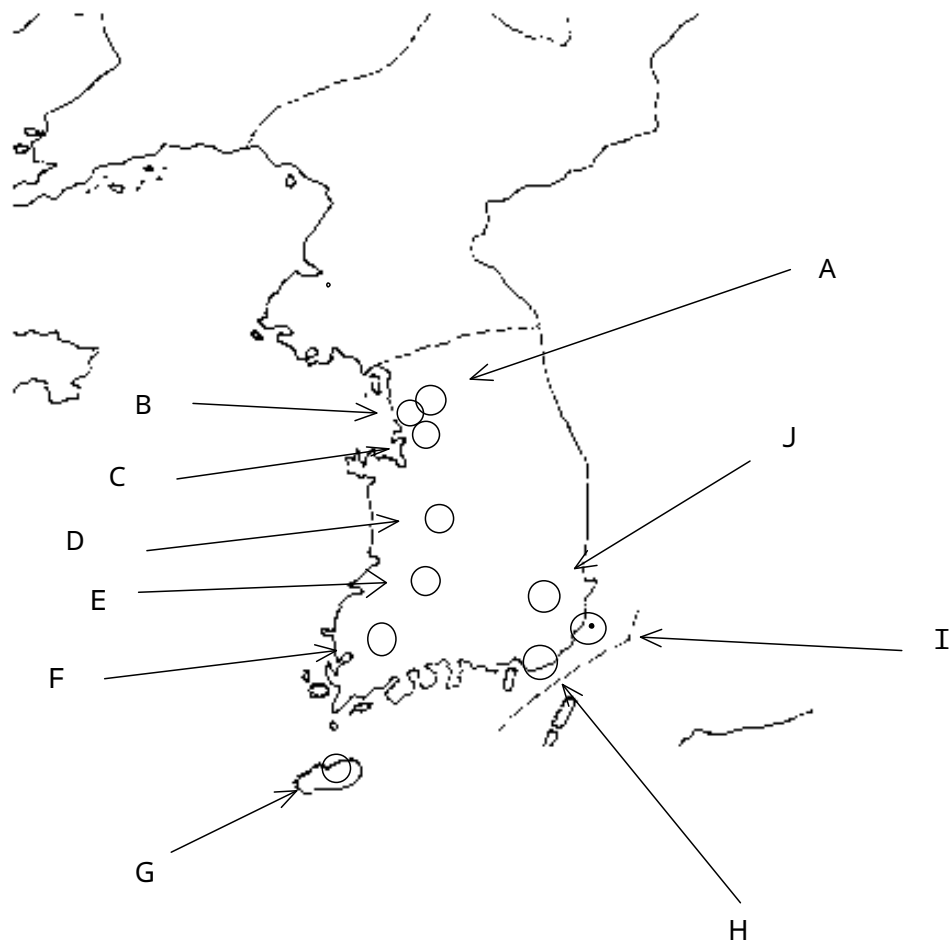
李氏は「日韓関係は未来志向で良くなる」と語るが、具体的政策は未知数。経済重視の指導者には得てして内向きの政策に傾斜する懸念もつきまとう。韓国の新政権発足を機に、相互信頼に基づく新段階の日韓関係をいかに築くか。日本の選択も試される。

（ソウル支局長池田元博）

大衆文化開放

時期		定義	具体例
1998年10月	第1次開放	カンヌ映画祭など4大国際映画祭受賞作や日韓合作映画、日本語のマンガ	北野武「HANA - B!」、黒澤明「影武者」、「羅生門」全国公開
1999年9月	第2次開放	多数の国際映画祭受賞作やすべての年齢向けの映画、小規模な会場での歌謡曲の公演	中山美穂主演「Love Letter」ヒット、日韓混成ロックバンド「Y2K」ブーム
2000年6月	第3次開放	18歳未満の鑑賞が禁止されている以外の映画、国際映画祭受賞作のアニメーション映画、すべての歌謡曲の公演、日本語の歌詞以外のＣＤ・レコード販売	2000年8月チャゲ＆飛鳥がソウルでコンサート
2001年7月	開放凍結		
2004年1月	第4次開放	日本語ＣＤ、家庭用テレビゲーム機の日本語版ソフト。18歳未満鑑賞禁止制限のある映画も上映可能。ケーブルテレビ、衛星放送。	ＣＤベスト3は、中島美嘉、MISIA、HYDE(日) 「踊る大捜査線」「やまとなでしこ」など苦戦。
	開放されてないもの	国際映画祭受賞作以外の劇場用アニメ 地上波での大衆歌謡、ドラマ、娯楽番組	

日韓ワールドカップで会場となった都市



	都市名 漢字	読み方	ヒント	食べ物
A			首都	
B			国際空港	
C			世界遺産	骨付きカルビ
D			科学技術の街・第2首都	冷麺
E			農業地帯	ビビンバ
F			光州事件	デジカルビ
G			韓国のハワイ	
H			韓国第2の都市	
I			工業都市	
J			絹とリンゴと美人の街	

	都市名 漢字	読み方	ヒント	食べ物
A		ソウル	首都	
B	仁川	インチョン	国際空港	
C	水原	スオオン	世界遺産	骨付きカルビ
D	大田	テジョン	科学技術の街	冷麺
E	全州	チョンジュ	農業地帯	ビビンバ
F	光州	クァンジュ	光州事件	デジカルビ
G	西帰浦	ソギポ	韓国のハワイ	
H	釜山	プサン	韓国第2の都市	
I	蔚山	ウルサン	工業都市	
J	大邱	テグ	絹とリンゴと美人の街	

韓国の記念日

1月14日	ダイアリーデー	手帳を恋人にプレゼント
2月14日	バレンタインデー	
3月14日	ホワイトデー	
4月14日	ブラックデー	黒い服で、チャンジャンミョンを食べる
5月14日	イエローデー	黄色い服を着てカレーライスを食べないと恋人ができない
6月14日	キスデー	
7月14日	シルバーデー	銀製品をプレゼント
8月14日	グリーンデー	森林浴をする
9月14日	ミュージックデー	ナイトクラブなどで恋人を紹介
10月14日	ワインデー	ワインを飲む
11月14日	オレンジデー	オレンジジュースを飲む
12月14日	ハグデー	はぐ(Hug)が許される日